

# 輪島市子ども子育て支援に関する調査票 (小学校のお子さん用)

<記入される前にお読みください>

1. この調査票は、小学校に通うお子さんで、最年少のお子さんについてご回答ください。

たとえば

①小学校5年生と2年生のお子さんがある場合 ⇒ 2年生のお子さんについてご回答ください。

②小学校のお子さんが1人の場合 ⇒ そのお子さんについてご回答ください。

<小学生と未就学児のいる家庭の場合>

本調査表には小学生について、未就学児については別途未就学児用調査票（保育所等から配付されます）に回答してください。

2. 記入は、黒のボールペン・鉛筆等で、はっきりご記入ください。

3. ご記入いただいた調査票は、調査票の入っていた封筒に入れて、3月13日（水）までに学校に提出してください。

4. 本調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

担当：輪島市福祉環境部福祉課 保下、中田

電話：0768-23-1161

輪 島 市

## 回答するに当たってお読みください

輪島市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間で1期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しております（第1期は2015年度から実施）。

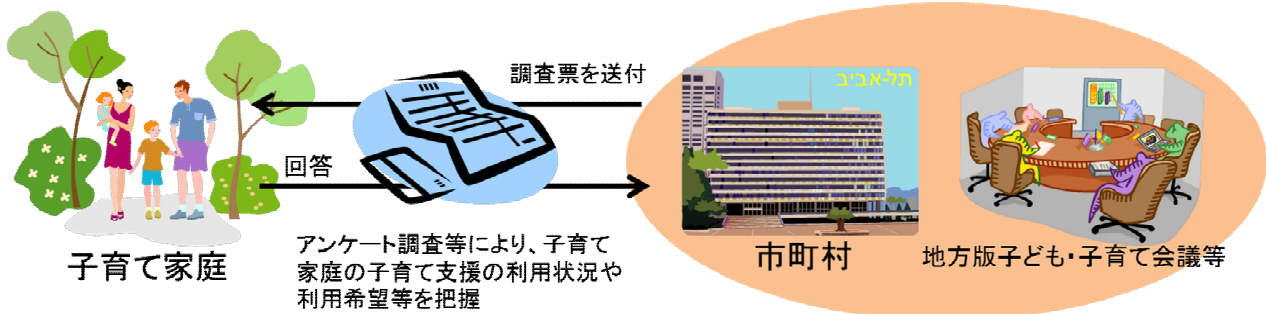
本調査は、第2期の計画（2020年度から2024年度）で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を輪島市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定



放課後児童クラブ、地域子育て・支援拠点事業、一時預かり、病児・病後児保育等

Detailed description: Text describing various childcare services: '放課後児童クラブ、地域子育て・支援拠点事業、一時預かり、病児・病後児保育等' (After-school children's club, local child-rearing support base project, temporary childcare, sick child/sick child aftercare, etc.).

計画に基づいて整備

### 市町村子ども・子育て支援事業計画 (5か年計画)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について  
・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」  
・「確保方策(確保の内容+実施時期)」  
を記載

Detailed description: A blue scroll-shaped box containing the title '市町村子ども・子育て支援事業計画 (5か年計画)' (Municipality Child-rearing Support Business Plan (5-year plan)). Below the title, it describes the content: '幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について' (Regarding early childhood education, childcare, and local child-rearing support). It lists two key items: '・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」' (Quantity forecast (current usage status + utilization wish)) and '・「確保方策(確保の内容+実施時期)」' (Securement strategy (securement content + implementation period)). It concludes with 'を記載' (Record).

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- |        |        |        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 河井  | 2. 鳳至  | 3. 海士  | 4. 輪島崎 | 5. 大屋  | 6. 河原田 | 7. 鶴巣  | 8. 町野  |
| 9. 南志見 | 10. 三井 | 11. 西保 | 12. 仁岸 | 13. 阿岸 | 14. 黒島 | 15. 諸岡 | 16. 門前 |
| 17. 本郷 | 18. 浦上 | 19. 七浦 |        |        |        |        |        |

お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんは何年生ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 | 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を〔 〕内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下の子の生年月を数字でご記入ください。

きょうだい数〔 〕人	一番下の子の生年月 平成〔 〕年〔 〕月生まれ
------------	-------------------------

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他〔 〕 |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |         |         |          |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 父母ともに  | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他〔 〕 |         |         |          |

お子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |              |           |        |             |             |
|--------------|-----------|--------|-------------|-------------|
| 1. 母親        | 2. 父親     | 3. 祖父母 | 4. 放課後児童クラブ | 5. 放課後子ども教室 |
| 6. 児童館（一般利用） | 7. その他〔 〕 |        |             |             |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない                          |

問9 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. ある ⇒ 問10へ | 2. ない ⇒ 問11へ |
|--------------|--------------|

問10 問9で「1.ある」に該当する方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 配偶者（夫又は妻）      | 2. 父母（子どもの祖父母）    |
| 3. 友人・知人          | 4. 子育て支援センター、児童館） |
| 5. ふれあい健康センターの保健師 | 6. 学校の先生          |
| 7. 民生委員・児童委員      | 8. かかりつけの医師       |
| 9. 自治体の子育て関連担当窓口  | 10. その他〔 〕        |

## お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問11 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、  
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、  
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、  
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、  
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、  
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、  
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、  
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、  
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(3) 母親・父親の家を出る時間と家に帰る時間をご記入ください。

- |       |        |             |        |             |
|-------|--------|-------------|--------|-------------|
| 1. 母親 | 家を出る時間 | [ ] 時 [ ] 分 | 家に帰る時間 | [ ] 時 [ ] 分 |
| 2. 父親 | 家を出る時間 | [ ] 時 [ ] 分 | 家に帰る時間 | [ ] 時 [ ] 分 |

※問11の(1)または(2)で

- 「1」あるいは「2」の場合 ⇒ 問14へ  
「3」あるいは「4」の場合 ⇒ 問12へ  
「5」あるいは「6」の場合 ⇒ 問13へ

問12 問11の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)と回答された方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みはある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問13 問11の(1)または(2)で「5」または「6」と回答された方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「2」または「3」と回答された方は、必要事項(〔 〕部分)に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態 

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり〔 〕日      1日当たり〔 〕時間
4. 就労したいが子どもに対して受けたいサービスがない
5. 子育てしながらできる仕事がない
6. 家族の理解がないため就労できない
7. その他〔 〕

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態 

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり〔 〕日      1日当たり〔 〕時間
4. 就労したいが子どもに対して受けたいサービスがない
5. 子育てしながらできる仕事がない
6. 家族の理解がないため就労できない
7. その他〔 〕

## お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問14 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当  
てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童  
クラブ」の場合には、利用している時間を数字でご記入ください。時間は（例）18時 のように24  
時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家  
庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。  
事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかるものとします。

1. 自宅	週	[ ]	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	[ ]	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週	[ ]	日くらい
4. 児童館 ※1	週	[ ]	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週	[ ]	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	[ ]	日くらい → 下校時から [ ] 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	[ ]	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	[ ]	日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポ  
ーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が  
利用できます。

※3 「ファミリー・サポート・センター」…「利用会員」と「サポート会員」による相互援助活動に  
よって、児童の預かりや送迎等の育児支援を行う事業です。

問15 お子さんについて、今後の放課後児童クラブの利用意向についてお聞きします。利用希望がある方は、  
利用したい学年、日数、時間帯を回答用紙にご記入ください。時間帯は、24時間制（例：9：00～  
18：00）でお書きください。 ※6年生のお子さんは回答不要です。⇒ 問16へ

	①利用希望	②利用したい学年	③利用日数	④利用したい時間 帯
(1) 平日	1 あり → 2 なし	[ ] 学年 まで利用したい	1 週間あたり [ ] 日	下校時から [ : ]
(2) 土曜日	1 あり → 2 なし	[ ] 学年 まで利用したい	1 ほぼ毎週 2 月に1～2回	[ : ] ~ [ : ]
(3) 日曜日・祝日	1 あり → 2 なし	[ ] 学年 まで利用したい	1 ほぼ毎週 2 月に1～2回	[ : ] ~ [ : ]
(4) 夏休み等長期 休暇	1 あり → 2 なし	[ ] 学年 まで利用したい	1 週間あたり [ ] 日	[ : ] ~ [ : ]

※現在、市内の放課後児童クラブの利用料は月額 6,000 円（8月は 8,000 円）です。

問15-1 市内の放課後児童クラブに対する要望などございましたらご記入ください。

-----

-----



お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問16 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に登校できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問16-1へ

2. なかった ⇒ 問17へ

問16-1 どのように対処しましたか。当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数もご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	[ ] 日
イ. 母親が休んだ	[ ] 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	[ ] 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	[ ] 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した(市立輪島病院など)	[ ] 日
カ. ファミリー・サポート・センターを利用した	[ ] 日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[ ] 日
ク. その他 [ ]	[ ] 日

問16-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問16-2 その際、「できれば病児・病後児保育を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。なお、病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となるものとします。

1. できれば病児・病後児保育を利用したい ⇒ [ ] 日

2. 利用したいとは思わない

※市立輪島病院で行われている病時・病後児保育利用料は1日2,500円です。

お子さんの一時預かりの利用についてうかがいます。

問17 この1年間で、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している一時預かり事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	〔 〕 日
2. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	〔 〕 日
3. その他〔 〕	〔 〕 日
4. 利用していない	

問17で「4. 利用していない」と回答した方うかがいます。

問17-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 事業の対象者かどうかわからない
7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	
8. その他〔 〕	

問18 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数もご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかるものとします。

1. 利用したい	計	〔 〕 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	〔 〕 日	
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	〔 〕 日	
ウ. 不定期の就労	〔 〕 日	
エ. その他〔 〕	〔 〕 日	
2. 利用する必要はない		

問19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	[ ] 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	[ ] 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	[ ] 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	[ ] 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[ ] 泊
	カ. その他 [ ]	[ ] 泊
2. なかった		

問19で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒ア.以外を選択した方は 問20へ

問19-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難                      2. どちらかという困難                      3. 特に困難ではない

## お子さんの児童館の利用についてうかがいます。

問20 お子さんは、児童館（一般利用 ※学童保育を除く）を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、1. と答えた場合は、おおよその利用回数（数字を記入）、時間帯も選んで○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 月 [ ] 回                      主に 平日（午前／午後）                      土日（午前／午後）  
2. 利用していない

※市内の児童館は、輪島市児童センター/子育て支援センターと輪島市もんぜん児童館です。

《問20で「2 利用していない」とお答えの方》

問20-1 現在、利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用したいが近くにない  
2. サービスの質に不安がある  
3. サービスの利便性が悪い  
4. 利用する必要がない  
5. その他 [ ]

問20-2 市内の児童館に対する要望などございましたらご記入ください。

-----  
-----

## 子育て全般について

問21 あなたが子育てに関して日常的に悩んでいること、気になることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 子どもの病気や発育・発達に関して不安がある
- 2 子どもの食事や栄養に関して不安がある
- 3 子どもの教育(学力、しつけ)に関して不安がある
- 4 子どもの友だちつきあいに関して不安がある
- 5 子どもとの時間を十分に取れない
- 6 配偶者の協力が少ない
- 7 子育てにかかる経済的な負担が大きい
- 8 子どもを叱りすぎているような気がする
- 9 子育てによる身体の疲れが大きい
- 10 自分の自由な時間が持てない
- 11 仕事が十分にできない
- 12 その他〔 〕
- 13 特にない

問22 ひとり親家庭(母子・父子家庭)の方のうちがいます。

子育てや生活で悩んでいることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 自分自身の健康面で悩んでいる
- 2 住宅環境に不満がある
- 3 家賃や住宅ローンの負担が大きい
- 4 就業条件に不満がある
- 5 職場での人間関係で悩んでいる
- 6 就職、転職で悩んでいる
- 7 経済的に困窮している
- 8 養育費の不満や悩みがある
- 9 子どもの教育、進学で悩んでいる
- 10 身近に子育ての支援をしてくれる人がいない
- 11 相談相手がない
- 12 その他〔 〕

問23 児童虐待に関することについてうちがいます。

(1) 児童虐待について知っていることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 虐待を受けたと思われる子どもを見つけた人は、通報する義務がある
- 2 暴力をふるって子どもの身体を傷つけることは、児童虐待になる
- 3 子どもをわいせつな行為の対象とすることは、児童虐待になる
- 4 子どもを長時間放置したり、食事や身なりの世話をしないことは、児童虐待になる
- 5 言葉や態度で子どもの心を傷つけることは、児童虐待になる
- 6 しつけとして叩いたりすることも虐待となる
- 7 その他〔 〕

(2) 児童虐待を発見した場合、どこに通報すればよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 民生委員・児童委員
- 2 市役所
- 3 児童相談所
- 4 警察署
- 5 その他〔 〕
- 6 どこに通報してよいかわからない
- 7 それぞれの家庭の問題であり、通報する必要はない

問24 輪島市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問25 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

----- ----- ----- -----	調査に
----------------------------------	-----

ご協力いただき、ありがとうございました。  
最初の調査票の入っていた封筒に調査票を入れて、3月13日(水)までに学校に提出してください。

【事務担当】 輪島市福祉環境部福祉課 保下、中田 TEL 0768-23-1161
---